



元気石川。郷土を語る。

主婦 岩波俊恵さん

VOICE.3



町を好きになること、  
それが感動を与える  
まちづくりへの  
第一歩だと思えます。

「いしかわ地方ゆめづくり委員会」の一員として、貴重な体験をさせていただいたことをきっかけとし、町のほうぼうに積極的に目を向けるようになりました。町としての個性の少なさに不安を感じる反面、今ある個性を生かし、伸ばしていこうと熱意を注ぐ方々の存在を頼もしく思うことも少なくありません。

「まちづくりは人づくり」と言われます。人々がそれぞれ町に関心を持ち、「わが町」を好きになることこそが、町をつくり上げていく大切な一歩となるのだと思います。そして、そういう町と共に私たちも成長していくことができるのではないのでしょうか。

北須川、今出川の桜並木をはじめ、季節ごとに様々な美しい風景を見せてくれるこの石川が、多くの人々に感動を与え続ける町であってほしいと願います。

いろいろな意味で、この町の将来が楽しみです。

酪農業 山田英司さん

VOICE.4



自然に恵まれた  
この町の農業を、  
町に合う方法で発展させて  
いくつもりです。

石川町に生まれて25年。自然に恵まれた環境の中で育ってきました。

私の家では酪農を主体とした事業農家を営んでいます。4年前に就農し、農家のよさ・楽しさ・厳しさが分かってくるにつれ、ますますやりがいを感じるようになってきました。先日、町の国際農業事情調査研修でアメリカに行き、農業について様々な勉強をさせていただきました。アメリカの大規模経営には目を見張るものがありました。私はこの町の場合に見合った方法で、新鮮な牛乳をつくっていきたくと思っています。

今、石川町は首都機能の移転問題などで21世紀に向かって羽ばたこうとしています。一方で自然破壊、人口の増加などによって町のよさが失われるのではないかと不安もありますが、いつまでも自然に囲まれながら人と人とのふれあいを大切にできる町にしていきたいですね。